

同じ布なのに、どうして色や柄がちがうの？



職人さんの技、すごい！

# 染め物・織物

糸と染料から生まれる、日本の色とかたち



# この教材の使い方

1

## 見て・ふれて・感じる

写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2

## 「なぜ？」を考える

行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3

## 「やってみよう」で体験する

答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken (ケン)

日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma (エマ)

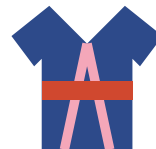
カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

## もくじ

|          |       |
|----------|-------|
| 染めと織りを知る | 3～8   |
| つくる技と道具  | 9～15  |
| たしかめよう   | 16～22 |
| まとめと発信   | 23～28 |
| ふり返し     | 29～30 |

染め物と織物、それぞれのつくり方のちがいを知しましょう。

どちらも日本各地で古くから受け継がれ、着物や帯、日用品など、さまざまな形で暮らしを彩ってきました。



- 染め物は「あとから色をつける」、織物は「糸の色で模様をつくる」というちがいが 있습니다。
- 地域ごとに、気候や材料にあわせた独自の染織が育まれてきました。

1. 家にある布製品で、染め物か織物か考えてみよう。

**ワンポイント** 染め物と織物を組み合わせた作品もあり、両方の技法が使われることもあります。

## 藍染め

藍の葉からつくる、青く染める技法を知りましょう。

### 藍染め

あいぞめ／indigo dyeing

藍の葉からつくった染料で、青く染める技法

#### 藍染めの特徴

藍の葉を発酵させてつくった染料に布をひたし、空気にふれさせることで、少しずつ青く染め上がっていきます。

染める回数を重ねるほど、色が濃くなっていくといわれています。

#### ポイント

- 藍染めには、防虫や消臭の効果があるとも伝えられています。
- 徳島県など、藍の栽培や染めがさかんな地域があります。

#### やってみよう

1. 藍染めの布を見たことがあれば、色の印象を書いてみよう。

#### 書いて覚えよう

## 友禅染め・型染め

華やかな模様を生み出す染めの技法を見てみましょう。

### 友禅染め

ゆうぜんぞめ／yuzen dyeing

筆や型を使って、花や風景などの模様を染める技法

### 型染め

かたぞめ／katazome

模様をくりぬいた型紙を使って染める技法

#### 友禅染め

京友禅や加賀友禅など、地域ごとの特色があります

#### 型染め

同じ模様を何度もくり返し染めることができます

#### 下絵

染める前に、模様の下絵をていねいに描きます

#### ポイント

- 友禅染めは、着物の代表的な染め技法の1つとして知られています。
- 型染めは、型紙を使うことで、複雑な模様を安定してくり返し染められます。

#### やってみよう

- 友禅染めと型染め、それぞれの特徴を1つずつ書いてみよう。

#### 書いて覚えよう

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## 絞り染め・紅型

布をしぼったり型を使ったりする、個性的な染めを知りましょう。

## 絞り染め

しぼりぞめ／tie-dyeing

## 布を糸でしばったりつまんだりしてから染める技法

## 紅型

びんがた／bingata

## 沖縄に伝わる、色あざやかな型染めの技法

## ポイント

- 絞り染めは、しばった部分に染料がしみこまず、独特の模様が生まれます。
- 紅型は、沖縄の気候や風土に合った、あざやかな色づかいが特徴だといわれています。

やってみよう

1. 絞り染めの模様は、なぜ1つ1つちがう形になるのか考えてみよう。

書いて覚えよう

地域に伝わる、代表的な織物を見てみましょう。

## にしじんおり / nishijin-ori

ゆうきつむぎ／yuki-tsumugi

茨城県・栃木県に伝わる、軽くて丈夫な絹織物

- 西陣織は、帯や高級な着物地として知られています。
- 結城紬は、糸を1本1本手でつむぐことから始まる、手間のかかる織物です。

1. 西陣織と結城紬、それぞれどんな場面で使われそうか考えてみよう。

一般社団法人文化芸術支援協会 | 染め物・織物 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

## 大島紬・久留米絣

地域の風土から生まれた、特色ある織物を見てみましょう。

大島紬

おおしまつむぎ／oshima-tsumugi

鹿児島県奄美大島に伝わる、独特の泥染めをほどこす織物

## 久留米緋

くるめがすり / kurume-gasuri

## 福岡県久留米市に伝わる、かすれたような模様の織物

## ポイント

- 大島紬は、泥にひたして染める「泥染め」という技法で知られています。
- 久留米絣は、糸をあらかじめ部分的に染め分けてから織ることで、独特の模様が生まれます。

やってみよう

1. 大島紬と久留米絨、それぞれの模様の生まれ方を書いてみよう。

書いて覚えよう

## 織物の道具・機織り

織物をつくる道具と、織る作業を見てみましょう。

### 機織り

はたおり／weaving

織機（しょっき）を使って、糸から布を織ること

### 織機

しょっき／loom

たて糸とよこ糸を組み合わせて布を織る道具



Ken

たて糸を張っておいて、よこ糸を交互に通していくんだ。時間も手間もかかるんだよ。

Emma

織物って、糸を1本ずつ通していくの？



### ポイント

- たて糸とよこ糸を交差させることで、布の模様や柄が生まれます。
- 織機には、手で動かす手織り機と、動力を使う織機があります。

### やってみよう

1. たて糸とよこ糸が、どのように交わっているか調べてみよう。

### 書いて覚えよう

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

自然の材料からつくられる、染料の世界を知りましょう。

| 材料       | 染まる色の例 |
|----------|--------|
| 藍（あい）    | 青系の色   |
| 紅花（べにばな） | 赤系の色   |
| くちなし     | 黄色系の色  |
| くるみの皮    | 茶色系の色  |

## ポイント

- 天然の染料は、植物や鉱物など、自然の材料からつくられます。
- 同じ材料でも、染める回数や条件によって、色合いが少しずつちがってきます。

やってみよう

1. 天然の染料で染まる色を、表の中から1つ選んで書こう。

書いて覚えよう

## 着物と染織

着物には、染めや織りの技術がいかされています。

## 着物と染織の関わり

染めの着物（友禅など）

織りの着物（紬など）

帯（西陣織など）

## 小紋・浴衣の柄

着物の種類や場面によって、合う染織の技法がちがいます。

## ポイント

- 染めの着物はなめらかな風合い、織りの着物はしっかりとした風合いになりやすいといわれています。
- 帯や小物にも、さまざまな染織の技術が使われています。

やってみよう

1. 着物や帯を見たことがあれば、どんな柄だったか書いてみよう。

## 書いて覚えよう

## 地域の染織

染織は、地域の気候や暮らしと結びついて発展してきました。

地域ごとの染織は、その土地の気候や材料、暮らしと結びついて発展してきました。

気温や湿度、手に入る植物や動物の毛などのちがいが、それぞれの染織の特徴につながっているといわれています。



## ポイント

- 同じ日本の中でも、地域によって染織の材料や技法はさまざまです。
- その土地ならではの染織は、地域の誇りとして大切にされています。

やってみよう

1. 自分の地域に伝わる染織や工芸があるか、考えてみよう。

書いて覚えよう

## 職人の技

染織は、職人の技によって支えられてきました。

## ポイント

- 染め物や織物の多くは、長い修業を積んだ職人の手によって、1つ1つ丁寧につくられています。
- 職人の技は、師匠から弟子へと、長い時間をかけて受け継がれてきました。
- 後継者が少なくなっている染織もあり、技を伝える取り組みが行われています。

やってみよう

1. 職人の技が受け継がれることの大切さを、自分の言葉で書いてみよう。

**ワンポイント** 一人前の職人になるまでに、何年もの修業が必要な染織もあるといわれています。

## 書いて覚えよう

麻の葉の形を組み合わせた、成長を願う模様

四角形を交互に並べた模様

波を表す、末永い幸せを願う模様

## ポイント

- 模様には、健康や幸せを願う意味が込められていることが多いです。
- 身近な材料で、簡単な絞り染めを体験することもできます。

やってみよう

1. この中で気になる模様を1つ選び、理由を書いてみよう。

書いて覚えよう

受け継がれてきた染織を、これからも大切にしていきたいと思います。

- 染織の技術は、伝統工芸品として国や自治体から指定を受け、守られているものもあります。
- 職人の技を体験できる工房や、展示を行う施設もあります。

やってみよう

1. 染織の技を守るために、自分にできることを考えてみよう。

**ワンポイント** 工芸品を大切に長く使うことも、染織の文化を支える1つの方法です。

## 書いて覚えよう

## 写真や実物を見てみよう

本物や写真から、染織の技をもっと身近に感じましょう。

### 見てみよう

着物や帯の写真

染織の展示・工房

藍染め・絞り染めの布

織機の実物や模型

実物を見ると、色の深みや布の手ざわりがよくわかります。

### ポイント

- 工芸館や資料館で、実際の作業のようすを見られることがあります。
- 家にある古い布製品も、立派な資料になります。

### やってみよう

1. 染織の写真や実物を見て、気づいたことを書こう。

**ワンポイント** 展示された作品にはさわれないことが多いので、注意書きをよく確認しましょう。

### 書いて覚えよう

## 体験してみよう

実際に手を動かして、染織の工夫を感じてみよう。

### やってみよう

輪ゴムで絞り染め風の模様づくり

紙を使った折り染め

毛糸での簡単な織り体験

模様さがしゲーム

多くは、家や学校でも安全に体験できます。

### ポイント

- 体験すると、手間や工夫が実感としてわかります。
- 染料や道具を使うときは、大人といっしょに行いましょう。

### やってみよう

- この中から1つえらんで、実際に体験してみよう。
- 体験してみて気づいたことを書こう。

### 書いて覚えよう

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



## 地域によるちがい

染織には、地域によるちがいもたくさんあります。

## 共通すること

多くの染織に見られること

## 手間と時間をかけてつくる

職人の技が受け継がれてきた

## 模様に意味が込められる

願いや自然の景色を表す

## ちがうこと

地域によって形がちがうもの

## 使われる染料や材料

藍・紅花・泥染めなど地域差がある

## 模様や技法の特色

西陣織・結城紬・紅型など

## ポイント

- 「染織は必ずこの技法」と決めつけず、地域ごとの多様さを大切にしましょう。

やってみよう

1. あなたの地域に伝わる染織や工芸があるか調べてみよう。

書いて覚えよう

## 昔と今をくらべよう

染織のつくり方や使われ方は、時代とともに変わってきました。

普

以前のつくり方・使われ方

すべて手作業でつくる

染めから織りまで長い時間がかかった

## 日常着として着物を着る

染織品が身近な暮らしの一部だった

今

今のつくり方・使われ方

## 機械を取り入れることもある

手作業のよさも見直されている

特別な日に着物を着ることが多い

小物やインテリアにも生かされる

## ポイント

- 形は変わっても、模様や色に込められた思いは受け継がれています。

やってみよう

1. 家族に、染織品を使う場面が昔と今でどちらがうか聞いてみよう。

書いて覚えよう

## よくある疑問

染織について、よくある疑問を確認しましょう。

### よくある疑問

Q. 染め物と織物は、どちらが古いのですか？

A. どちらも古くから世界各地にあり、日本でもそれぞれ長い歴史があるといわれています。

Q. 伝統工芸品は、なぜ高いものが多いのですか？

A. 材料や作業に手間と時間がかかり、職人の技が必要なためといわれています。

### ポイント

- わからないことは、そのままにせず、本や詳しい人に聞いてみましょう。

### やってみよう

1. あなたが染織について疑問に思うことを1つ書こう。

### 書いて覚えよう

## マナーと注意点

染織にふれるとき、気をつけたいことがあります。

## ポイント

- 展示されている作品には、むやみにさわらないようにしましょう。
- 着物や染織品を借りるときは、扱い方を教えてもらってから着ましょう。
- 写真や動画を撮るときは、撮影してよい場所かを確認しましょう。

**ワンポイント** 体験コーナーで染料や道具を使うときは、汚れてもよい服装で、スタッフの説明をよく聞きましょう。

やってみよう

1. 染織にふれるときに気をつけたいことを1つ書こう。

## 書いて覚えよう

## 用語をおさらい

この教材で出てきた言葉を確認しよう。

## 染めのことば

☐ 藍染め

藍の葉の染料で青く染める技法

☐ 友禅染め

花や風景の模様を染める技法

☐ 紅型

沖縄に伝わる色あざやかな型染め

## 織りのことば

☐ 西陣織

京都に伝わる豪華な織物

☐ 結城紬

手つむぎの糸でつくる絹織物

☐ 機織り

織機で糸から布を織ること

**ワンポイント** 覚えたことばに✓をつけよう。ことばを知ると、染織の展示ももっと楽しくなります。

## 書いて覚えよう

### ● オ. 藍の葉の染料で青く染める技法

2. 茨城県・栃木県に伝わる絹織物は（結城紬／大島紬）



① 染め物・織物には、～な技法がありました。② とくに、～が印象に残りました。③ 今度、～してみたいです。

- 伝えるときは、覚えたことばを1つ使うと、より詳しく伝わります。

1. 家族や友だちに、どんなことを伝えたいか書き出してみよう。

## 26

## 英語で紹介してみよう

日本文化を、英語でも紹介できるようになろう。

## 藍染め

indigo dyeing

藍の葉の染料で青く染める技法

## 織物

textile / woven fabric

糸を組み合わせて織り上げた布

Emma

染め物と織物のちがい、英語でどう説明したらいいかな？



Ken

「dyeing adds color, weaving makes the fabric itself」のように、簡単に伝えるといいよ。

## ポイント

- すべてを直訳しようとせず、意味を簡単なことばで伝えることが大切です。

## やってみよう

1. 染め物か織物を1つ選び、短い英語で紹介してみよう。

## 書いて覚えよう

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

## もっと知りたい人へ

染織の世界は、まだまだ広がっています。

## 調べる方法

## 工芸館で

実際の作業のようすを見る

## 資料館で

着物や織物の展示を見る

## 家族に

家にある染織品について聞く

## 次に学びたいテーマ

## 着物

染織がいかされた衣服の世界

## 和紙

手漉きの技が生きる工芸

## 陶芸

土からつくる、もう1つの工芸

## ポイント

- この教材の次は、着物や和紙など、他の工芸のテーマへとつながっていきます。

## 書いて覚えよう



# 染め物・織物チャレンジ

教室の外でも、染織の技にふれてみよう。

## 見つけよう

身近にある**染めや織りの布**を1つ探す

## 調べよう

**地域に伝わる染織**を1つ調べる

## 伝えよう

染織の魅力を**友だちや家族に紹介**する

## こたえ

L28 藍染め→オ 友禅染め→ア 紅型→エ 西陣織→ウ 機織り→イ  
2. 藍染め / 結城紬

L33 (例) 染め物・織物とは、地域の職人が受け継いできた、布に色や模様を生み出す技のこと。

## 書いて覚えよう

### 染め物・織物 (Season 5 | No.43)

発行：一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。

有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。